

## 【英語】

『語句』『文法』を鍛え、『読解力』を鍛える

- 事前課題：指定されたページの【要点の整理】を音読し、【確認問題】をノートに解いてくること。
- ※ 答えとなる単語や文だけを書くのではなく、必ず問題文を含めた「問題・解答全体」を書いてきてください。
- 授業：各回のテーマごとに文法の解説・演習を行います。また、短文を用いて読解の基礎基本を学びます。  
授業内で解いた問題で間違えてしまったものがあれば、問題番号に✓をつけておきましょう。
- 事後課題：授業内で指定されたページの問題・授業で✓をつけた問題をノートに解いてくること。
- ※ 答えとなる単語や文だけを書くのではなく、必ず問題文を含めた「問題・解答全体」を書いてきてください。
- 確認テスト：学習した文法の定着を確認するためのテストを行います。  
※ 課題の提出方法：授業前に机の上にノートを開いておくこと。先生が巡回して確認します。

◆ 5教科完全特訓_カリキュラム		学習到達度テスト
①	be 動詞① ● I am～. / Are you～? ● This is～. / That is～.	—
②	be 動詞② ● This is～. / That is～. ● He is～. / She is～.	be 動詞
③	一般動詞①	—
④	一般動詞②	一般動詞

【持ち物】四線の英語用ノート、教科書

## 【社会】

講習であつかう地理は、今後習う世界地理・日本地理のベースとなる重要な内容です。歴史は1つ1つの時代の特徴をしっかりと区別してとらえましょう。間違えた内容をしっかりと頭に入るように書き直しをしましょう。1つ1つの語句を覚え、関連する事柄を結び付ける訓練をしていきましょう。

◆ 5教科完全特訓_カリキュラム		確認テスト
①	世界のすがた①・②	—
②	世界の国々の生活と環境①・②	—
③	人類の出現・日本の成りたち	—

【持ち物】教科書・ノート（国語・理科・社会で1冊）

## 【数学】

1学期内容は数学の問題を解く上での基本となります。この内容をおろそかしては次のステップにはいきません、確実に自分の力にしていきましょう。この夏は正解にこだわらしましょう。問題を解いて、答えが出ててもそれが正解とは限りません、2度3度と見直してください。“正解へのこだわり”これが数学力を伸ばします。

◆ 5教科完全特訓_カリキュラム		学習到達度テスト
①	2.3.正負の数	—
②	4.文字式	正負の数
③	5.文字式の加減	—
④	6.文字式の乗除/等式・不等式	文字の式

2学期テストに向けての大事な単元となります。確実に自分の力にしていきましょう。

【持ち物】 数学用ノート、定規

## 【理科】

講習でとりあつかう内容は必ず愛知全県模試で出題されます。この夏に植物の分類、蒸散の実験結果をしっかりと理解することが大切です。

15分演習→5分答え合わせ、問題途中でも答え合わせをしてください。また、間違えた問題はテキストにチェックを入れて自主的に解き直しをしてください。

予習講座では、物質や気体の性質を学習します。実験の順序やきまりなどをていねいにノートにまとめ、確実に自分のものにしていきましょう。

◆ 5教科完全特訓_カリキュラム		確認テスト
①	身のまわりの生物/花のつくり	—
②	植物のなかま	—
③	脊椎動物と無脊椎動物	—

【持ち物】 教科書・ノート（国語・理科・社会で1冊）

「なんとなく文章を読んで、なんとなく答える」から、「こう書いてあるから、こう答える」に変わらしましょう。国語は、文章の中に答えが書いてあります。きちんと読むことができれば、答えを導くことができます。授業の際には、そのルールを説明しますから、そのルールに基づき問題を解きましょう。問題を解く時には、「ここにこう書いてあるから、この答えを選んだ」と理由をつけて解答をしていきましょう。また、記述問題にも必ず挑戦してください。書かないことが絶対に無いようにしましょう。答え合わせの際はなぜその答えになったのか、この文章はどの部分が一番重要だったのかを考え、解答のルールをつかんでいきましょう。

◆ 5教科完全特訓_カリキュラム		事前課題	学習到達度テスト
①	説明文	第1回漢字	—
②	論説文	第2回漢字	説明文
③	随筆文	第3回漢字	—
④	小説文	第4回漢字	随筆文

【持ち物】 ノート（国語・理科・社会で1冊）

※事前課題の漢字は習っていない箇所もありますが、頑張って覚えてきましょう。